

「学びを学ぶ」ドイツ語授業を目指して—自律学習を促す3つの授業案

授業案1：講義型授業で自律学習を促す方法の提案—「分かりません」から「ここまで分かります」へ

発表者：中丸 禎子（東京理科大学講師）

1. 問題意識

【ドイツ語教員養成・研修講座（以下養成講座）で学んだこと】

- ・ 教員の満足ではなく、学習者の到達度が重要
- ・ 自分の体験からだけでなく、科学的な根拠に基づく授業
- ・ 「自律学習」●共同発表者との共通項

【養成講座への批判】

- ・ 現行の大学システムに必ずしもあわない
- ・ 推奨される授業プログラムを遂行しようとする、教員の負担が大きい（●文学・言語学研究者は「教授法の知識を欠いた／知識の少ないドイツ語教員」でしかありえない？）
- ・ グループワークの安易な推進（●他の学生とのコミュニケーションが苦手な学生に対する配慮は？） →p. 5

2. 授業案

学生：①東京理科大学理学部2年生8名 ②同6名

学ぶ技能：聞き取り

大学内でのドイツ語の位置づけ：第2外国語自体が選択性

授業の位置づけ：1年間、週2回のドイツ語の授業「文法」「読本」の単位を取った学生が対象

①4技能の総合教科書・聞き取りは3週に1回、30分程度 ②聞き取りと作文の授業・聞き取りは毎週30分～40分

教科書：①『体験するドイツ語』（郁文堂） ②『ベーシック版 自己表現のためのドイツ語』（三修社）

①『体験するドイツ語』 1 課を 3 回に分けて学習

第 1 回 (リスニングなし・冒頭に前の課の小テスト (25 分))

時間	授業内容	備考
0 : 25 ~ 0 : 55	読解	教科書の読解用文章を 3 度に分けて読む。学生を指名し、ドイツ語で読み、訳させる。担当は事前に決めず、1 人につき 1 ~ 2 文。
0 : 55 ~ 1 : 10	ドイツ文化紹介	「雑談」という形で、ドイツの生活、文化、ニュース、教員の留学体験などを紹介。
1 : 10 ~ 1 : 30	文法 (初級文法の補足 + 中級文法)	その他、授業中に、適宜文法事項の復習をする。

第 2 回

0 : 00 ~ 0 : 30	読解	第 1 回と同
0 : 30 ~ 1 : 00	リスニング (下記レジュメ参照)	
1 : 00 ~ 1 : 15	ドイツ文化紹介	第 1 回と同
1 : 15 ~ 1 : 30	練習問題	教科書の練習問題を、あらかじめ担当箇所を決めて 5 分程度でさせた後、答え合わせ。

▼学生に配るレジュメ。教科書はすべての単語が書いてあり、並べ替え形式になっているが、毎回テーマを決めて穴埋め形式とし、教科書は伏せて聞き取った単語を書き込む。この回のテーマは数詞。

3) A: Bitte reservieren Sie mir für den ()
Mai () Doppelzimmer mit Bad für circa
() Euro einschließlich Frühstück.

第 3 回 (リスニングなし)

0 : 00 ~ 0 : 30	読解	第 1 回・第 2 回と同
0 : 30 ~ 1 : 00	作文	教科書に使用する単語の一部が掲載。2~3 人を指名し、10 分程度その場で作文をさせた後、板書させ、内容を検討する。
1 : 00 ~ 1 : 15	ドイツ文化紹介	第 1 回・第 2 回と同
1 : 15 ~ 1 : 30	練習問題	第 2 回と同

※成績評価は、小テスト 7 割、毎週 1 段落の独文和訳 (添削して返却) 提出 3 割

②『ベーシック版 自己表現のためのドイツ語』 + 『ドイツ語を書いてみよう!』(白水社)

第1回(冒頭に前の課のリスニング小テスト(15分))

時間	授業内容	備考
0:15~0:40	リスニング	教材は、教科書とレジュメを併用(下記参照)
0:40~1:00	ドイツ語の歌を聞く+発音練習	2週にわたりドイツ語の歌1曲を聞き、そのうち1小節を全員で発声する(教員が例示+学生がリピート)。この際、特にアクセントに注意。最後に全員で1小節を歌う。 歌の背景にある歴史や作詞・作曲家の情報など、ドイツ文化に関連する情報も提供する。 ※期末テストでは、学期中に扱った歌のうち、1曲を選んで1章を暗唱する。→p.7【参考資料】
1:00~1:30	作文	教科書説明と練習問題(指名して解答・解説) / 自由作文の課題を与える

第2回

0:00~0:40	リスニング	テスト返却+解説の後、教科書へ
0:40~1:10	ドイツ語の歌を聞く+発音練習	第1回と同
1:10~1:30	作文	自由作文の課題提出 / 教科書説明と練習問題

第3回

0:00~0:40	リスニング	第1回と同
0:40~1:10	ドイツ語の歌を聞く+発音練習	第1回・第2回と同
1:10~1:30	作文	自由作文の課題を添削して返却、全体的な感想 / 教科書説明と練習問題

▼教科書例



▼レジュメ例

Seiko: Und _____ Uhr?
Alain: _____
Seiko: Und was soll ich denn mitbringen?
Alain: Moment...Carmen bringt _____ und _____ mit.
Julia will _____ und _____ mitbringen,
und ich bringe _____ und _____ mit.

※成績評価は、聞き取り小テスト4割、作文課題(添削して返却)提出4割、歌の暗唱2割

3. 「分かりません」から「ここまで分かります」へ

【年度初め】



分かりません

しつこく聞く！！

音が少しでも聞き取れなかったか？

日本語での意味は？

大きさに誉める！！

l と r が聞き分けられるなんてすごい！

前置詞は短くてアクセントがないのに聞き取れてる！

ヒント！！

どんな内容の話で、どんな答えが予想される？

品詞は何かが入る？格は？

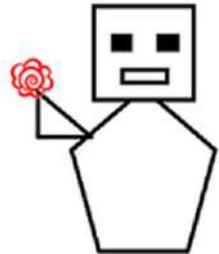
出来るまで繰り返す！！

全員で取り組むけれど、特に A 君は 1 番、B 君は 2 番を頑張って聞こう

次につなげる反省！！

r は母音と融合するのではっきり聞こえない

非分離の前つづりのようにアクセントがないと聞き取りにくい



Test

- ⚠ 1. ヴィー wie
- ③ 2. ein
- ⚠ 3. hunt d

不完全回答への部分点

【後期半ば】



最初の音は ver でした

食べ物の名前だと思います

真ん中に「はんどる」みたいな音がありました

ここまでなら
分かる！！

間違っても
大丈夫！！！！

4. 「協調学習」の可能性

〈グループワークの問題点〉：コミュニケーションが苦手な学生への配慮・授業参加方法の不確立



☛ 「コミュニケーション」とは？ → p.7 【参考資料】学生相互評価 ←

〈グループワークを行わない授業案の限界〉：コミュニケーションツールとしての「言語」

- ☛ グループワークを行う授業案の可能性：授業案 2、授業案 3
- ☛ グループワークを行わない「協調学習」の可能性？

5. ポートフォリオ

☆間違いポートフォリオ：「間違いに学ぶ」ことをモットーに、自分や他の学生の間違いを記録し、修正やコメントを書きこむ

- ◇ 間違いやすいことがらに注意を向けさせる
- ◇ 間違いをネガティブなものと思わず、そこから学ぶ

【選択式 単語チェックリスト】 ※単語はその回の内容に合わせて教員が指定

日付	単語	全く聞き取れなかった	半分くらい聞き取れなかった	r と l、b と w など、混同しやすいもの（日本語にない音）を聞き違えた	語尾変化が聞き取れなかった
5/19	toll			✓	
	ersten				✓
	...				
5/26	1989		✓		

【選択式 文章チェックリスト】 ※文章はその回の内容に合わせて教員が指定

日付	文章	全然わからなかった	書いてある前後の意味は分かったが、問題のところは聞き取れなかった	答えの内容は文脈からわかったが、ドイツ語は聞き取れなかった	全体の意味把握に大きな影響はないが、動詞や形容詞の変化が聞き取れなかった	聞き取りはできたが、知らない単語で意味が分からなかった
5/19	Heute habe ich keine Zeit.			✓		
	Sie ist am 28. August geboren.				✓	
	...					

【自由記述式チェックリスト】

日付	自分の間違い	他の学生・教員の間違い	なぜそこが聞き取れなかったか／これから間違えないための工夫／気づき
5/19	r と l を間違えた		間違いやすいので、両方可能性があるものとして考える
		er が a に聞こえていた	最後の er は、「ア」にしか聞こえない…。
	語末の d を t と書いていた		聞こえ方はあっているので、つづりに気を付ける
5/26	語尾変化が聞き取れなかった		形容詞の変化をきちんと覚えていなかった→形容詞の変化を復習！！
		数字が聞き取れなかった	10 の位と 1 の位が逆になることを忘れていた→僕も数詞を復習しないと。とりあえず 2 ケタの言い方をマスターしよう
		先生が pf の発音を正しくできていなかった	細かいことは気にしないことも大事な
	Pullover が聞き取れなかった		単語を覚える

【ポイント】

- 以下のような変化が見られれば、ドイツ語の聞き取り能力が少しずつステップアップしていることが分かる。
 - 間違いが減っていく
 - 間違いがより具体的になっていく（例：全然わからない→語尾が聞き取れない）
- 自分の苦手箇所（＝聞き取れない原因）を把握し、その部分を修正するための勉強をすることができる。
 - 聞き取り能力が低い
 - 語彙力がない
 - 文法事項を抑えていない
- 選択式チェックリストという形で注目ポイントの例を出し、自由記述を促す。

【参考資料】 学生の相互評価

学生Aに対する評価

学生B

チェック項目	←悪い	良い→
発音はスムーズで聞き取りやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
強弱のアクセントはつけられていましたか	1 2 3 4 (5)	
長短・高低は分かりやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
重要な単語やセンテンスが分かるように朗読していましたか	1 2 3 4 (5)	
暗唱ができていましたか	1 2 3 4 (5)	
【良かった点を具体的に書いてください】 前期のときも暗唱としてだけでなく、歌としても上手だと感じましたが、今回はさらに安定したように思いました。		

学生D

チェック項目	←悪い	良い→
発音はスムーズで聞き取りやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
強弱のアクセントはつけられていましたか	1 2 3 4 (5)	
長短・高低は分かりやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
重要な単語やセンテンスが分かるように朗読していましたか	1 2 3 4 (5)	
暗唱ができていましたか	1 2 3 4 (5)	
【良かった点を具体的に書いてください】 発音がきれいで高低がはっきりしていた。		

学生E

チェック項目	←悪い	良い→
発音はスムーズで聞き取りやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
強弱のアクセントはつけられていましたか	1 2 3 4 (5)	
長短・高低は分かりやすかったですか	1 2 3 (4) 5	
重要な単語やセンテンスが分かるように朗読していましたか	1 2 3 4 (5)	
暗唱ができていましたか	1 2 3 4 (5)	
【良かった点を具体的に書いてください】 丁寧ですごく上手でした。		

学生Cに対する評価

学生B

チェック項目	←悪い	良い→
発音はスムーズで聞き取りやすかったですか	1 2 3 (4) 5	
強弱のアクセントはつけられていましたか	1 2 3 (4) 5	
長短・高低は分かりやすかったですか	1 2 (3) 4 5	
重要な単語やセンテンスが分かるように朗読していましたか	1 2 (3) 4 5	
暗唱ができていましたか	1 2 3 4 (5)	
【良かった点を具体的に書いてください】 一瞬言い間違えても、すぐ気が付いて直したりと、歌詞を読みながら歌っているかのように覚えられていてすごいと感じました。		

学生D

チェック項目	←悪い	良い→
発音はスムーズで聞き取りやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
強弱のアクセントはつけられていましたか	1 2 3 4 (5)	
長短・高低は分かりやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
重要な単語やセンテンスが分かるように朗読していましたか	1 2 3 4 (5)	
暗唱ができていましたか	1 2 3 4 (5)	
【良かった点を具体的に書いてください】 単語とその長短がはっきり発音できていた。全部暗記できたのはすごいと思う。		

学生E

チェック項目	←悪い	良い→
発音はスムーズで聞き取りやすかったですか	1 2 3 (4) 5	
強弱のアクセントはつけられていましたか	1 2 3 4 (5)	
長短・高低は分かりやすかったですか	1 2 3 4 (5)	
重要な単語やセンテンスが分かるように朗読していましたか	1 2 3 4 (5)	
暗唱ができていましたか	1 2 3 4 (5)	
【良かった点を具体的に書いてください】 一音一音ははっきり歌えてました。全部暗記しているのはすごいと思います。		